平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 326

事務事業名 農業後継者結婚対策事業(婚シェルジェおおむら)

基本目	標		活力に満ちた産業のまち
政	策	040102	魅力ある農林水産業の振興
施	策		農業の担い手の育成
関連施	策		

事 業 類 型	4 ソフト事業(任意)
個 別 計 画	•
重点事業	

		MO.	
作成日	平成 28 年	8 月	31 日
部局名	農林水産部		
課名	農業水産課		
課長名	下玉利 輝幸	内線	266
担当者名	黒岩 智子	内線	251

会計	一般会計	
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業コード	091100	農業後継者結婚対策事業

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を 行うか	未婚の農業後継者								
また 安太 レか トッチン 一部	農業後継者の結婚支援は、農業者の生産意欲向上と家族農業経営の安定を図り、永続的な後継者の育成と確保を図る。								
意図を達成するために	農業体験(収穫体験など)を含む男女交流イベントを実施する。 ※参加者から参加費用の一部を負担してもらう。								
事業期間	平成 26 年度 ~ 平成 28 年度 実施方法 委託								
根拠法令、要綱等									
国・県補助事業に 係る本市単独施策	無								

【DO(実施)】

指		<u>887</u> 名(上段:名称/下段:算定式	じ 等)	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考	
		参加者数(男女計)	計画値	人		100	100			
	1	多加有数(万女司)	実績値	八		77	88			
活動指標			達成度	%		77.0%	88.0%			
指揮		開催数	計画値	□				3		
標	2	開用性数	実績値						H28指標変更	
	0		達成度	%						
		成立カップル数	計画値	組		10	10			
	1	以立ハソノル教	実績値	沙口		7	10			
成果指標			達成度	%		70.0%	100.0%			
指	指標②	参加者数(男女計)	計画値				90			
標		沙川石 妖 (力 久 日 <i>)</i>	実績値	実績値					H28指標変更	
			達成度	%					1100月从交入	

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全	体	計画
① 事業費(千円)	0	1,000	1,000	1,000	0	0	0			0
国庫支出金										
県 支 出 金										
地 方 債										
そ の 他										
一 般 財 源		1,000	1,000	1,000						
②人件費(千円)	0	1,209	1,278	1,547	事業内容	事業内容	事業内容		備	考
職員人数(人)		0.16	0.18	0.21						
時間外勤務(時間)			4	10						
嘱託等人数(人)										
フルコスト(①+②千円)	0	2,209	2,278	2,547						

[※]財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 公募型プロポーザルにより事業者を決定し、農業体験や交流会などの男女交流イベントを3回実施し 昨年度の評価から、どのような取 組をしましたか(昨年度の 【ACTION】の改善・改革の進捗等) 事業が抱える問題・課題等 【必要性】 やや低い 低い 高い やや高い 該当なし 後継者不足や高齢化は進行し、担い手の確保に関する取り組みに必要な事業である。 妥当性 【市の関与】 やや低い 高い やや高い 低い 該当なし 農業後継者確保に向け支援を行うことは、将来の農業の担い手の確保育成を図るため市の関与は妥当である。 やや高い 【事業成果】 高い やや低い 低い 該当なし 未婚農業後継者の結婚を促進することにより、将来の担い手を確保し、地域農業の振興につながる。 効性 【施策貢献度】 やや低い 低い 該当なし 高い やや高い 後継者が生まれ、将来の地域社会や農業を支える、担い手が確保される。 【コスト】 削減の余地なし 削減の余地あり 該当なし 関係機関と調整を図りながら事業の効率的な実施に努める。 効率 【負担割合】 見直しの余地あり 該当なし 性 見直しの余地なし 参加者から参加費用の一部を負担してもらう。 ※事業類型が1~3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。 【ACTION(改善·改革】 今後の方向性 終了

内容 今後の方向性のもとで、どのような 取組をするか(課題や問題点等に 対する取組など) 効果 事業の改善・改革によって期待さ れる効果は何か 「会の方向性のもとで、どのような 事業を実施する。 一方後も農業後継者に対する婚活対策の支援を継続して実施する。 「会した事業は終了するものの、こども未来部が実施する農業後継者を含めた婚活 事業を実施する。 「会した。」 「会したた。」 「会した。」 「会した。」 「会したた。」 「会した。」 「会したた。」 「会した。」 「会したた。」 「会したた。」 「会した。」 「会したた。」 「会したた。」 「会したた。」 「会したた。」 「会したた。」 「会したた。」 「会したた。」 「会したたまた。」 「会したたまた。」 「会したたまた。」 「会したたまた。」 「会したたまた。」 「会したたまた。」 「会したたまた。」 「会したたまた。」 「会したたまた。」 「会したたまたまた。 「会したたまただ。 「会したたまたまた。 「会したたまたまたまた。 「会したたまたまた。 「会したたまたまた。 「会したたまたまた。

	今後の方向性	終了		対象外		今後の方向性
次	終期設定	· 期設定				
分評 価	意 見 対応が望	より一定の成果は上がったものの、継続したまれる。	次評価	内容		

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。